



草笛学園 2024年度 最終号

## 1年間ありがとうございました!



あっという間に2月になりましたね。

まだまだ寒い日もありますが、少しずつ暖かい日も増えており、春が近づいてきているのを感じます。4月にスタートしたこの『ひよこだより』も、今回が最終号となります。この1年を振り返ってみて、皆様はどのように感じられていますか？

ひよこ教室では、「ことばが出ない」「目が合いにくい」「落ち着きがない」など、子育てに不安を抱える保護者の方と子どもたちが、一緒に楽しい経験を積み重ねていく中で、親子の信頼関係を深めたり、お子さんの好きなことや良さ、関わり方を知っていったりするために取り組んできました。

活動内容も、おうちの方との『ふれあいあそび』を中心にしながら、子どもたちが“楽しいな”“もっとしたいな”という意欲を高められるようになり、その楽しい気持ちをおうちの方や職員と共有して、“できた”という自信につなげていくようにしてきました。回数は、月に1~2回と多くはありませんが、保護者の皆様にとって、我が子としっかり向き合う機会となり、お子さんの良さや支えていく視点を見つけてもらったり、同じ悩みを共有できる方々とのつながりができたりしたのではないかと思います。これからの生活や子育ての中で、役立つことがあれば幸いです。

皆さま、たくさんのご参加、ご協力をありがとうございました。



～困った行動は子どもからのサイン～

### 買って欲しいとねだる

スーパーに行くと必ずお菓子を買って欲しいとねだって困る。おもちゃ屋さんでおもちゃを買わないと帰ってくれない。よく困る場面です。

振り返ってほしいのは、大人の気分で買ったり、買わなかったりしてなかったかということです。子どもに決めさせないで、大人の都合で買ったり買わなかったりしてきませんでしたか。子どもはいつ買ってもらえるのかわからないから不安なのです。自分で選ばせてもらえないから満足できないのです。

今日は給料日だから、今はお母さんの気分がいいからでは、子どもにはわかりません。年齢にもよりますが、一つと約束したら、必ず一つだけにして、大人の都合で変えない方がいいようです。

大切なのは、子どもが自分で選んだものを尊重することです。親の気持ちとしては、子どもが選んだものよりも違う方がいいなと思うことがあります。例えば、子どもは着色料いっぱいのお菓子を選ぶことがあります。親としては具合が悪い。そこで一工夫が必要です。もう一つ、お母さんは添加物の入っていないお菓子を買います。子どもは買ってもらったことで納得していますから、食べる時はお母さんが買ったお菓子を食べるようにすればいいのです。また、どちらがおいしいか、あるいはからだにいいのかなど、話をしながら食べ比べることもやってみてはいかがでしょうか。子どももいろんなことを学習しながら賢くなっていきます。

～『ちょっと気になる子どもと子育て 子どもサインに気づいて!』

池添 素著 かもがわ出版～

### めだか教室の方へのおねがい

『来年度の外来教室についてのアンケート』を未回答の方は、右のQRコードを読み取って2月17日(月)までにご回答ください。ご協力よろしくおねがいします。



### 来年度も外来教室を利用されるみなさんへ

来年度の外来教室は『りんご教室』になります!

りんご①：第1火曜日【9:20~11:30】

りんご②：第3火曜日【9:20~11:30】



\*継続される方には、3月下旬に、各ご家庭に日程や時間などの詳しい案内を郵送いたします。必ずご確認のうえ、ご参加ください。質問等ありましたら、草笛学園(972-3950)までお問い合わせ下さい。